『寿』パートナー会

R3年度　介護関連補助金のご案内

令和3年　9月　13日

株式会社 南日本情報処理センター

Copyright © Minaminihon Information Processing Center Co., Ltd.

目次

1. R3年度　関連補助金一覧

2. 全体スケジュール

3. 詳細

4. R4年度　わかっていること

Copyright © Minaminihon Information Processing Center Co., Ltd.

1.　R3年度　関連補助金一覧

補助金名	『寿』	ケアプラス	導入費	保守料	ハード	ネットワーク	その他
IT導入補助金	○	○	○	○			
ICT導入支援事業	○	○	○	○	○	○	
介護ロボット補助金	○(連携費用)						介護ロボット

医療機関向け(医療法人向け)

令和３年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・
医療提供体制確保支援補助金

民間企業向け(介護事業所も使える場合が多い)

各都道府県で実施しているテレワーク/コロナ対策補助金

【例】
東京都：テレワーク促進助成金
鹿児島県：サービス業販売チャネル新規開拓・生産性向上支援事業

Copyright © Minaminihon Information Processing Center Co., Ltd.

2.　全体スケジュール

補助金名	R3年度	R4年度	R5年度
IT導入補助金	9/30〆 三次公募	実施予定(概算要求ベース) →	
ICT導入支援事業	都道府県によってまちまち	事業は実施されるが、予算化されるかは都道府県次第 →	
介護ロボット補助金	都道府県によってまちまち	事業は実施されるが、予算化されるかは都道府県次第 →	

Copyright © Minaminihon Information Processing Center Co., Ltd.

3.　詳細　ＩＴ導入補助金

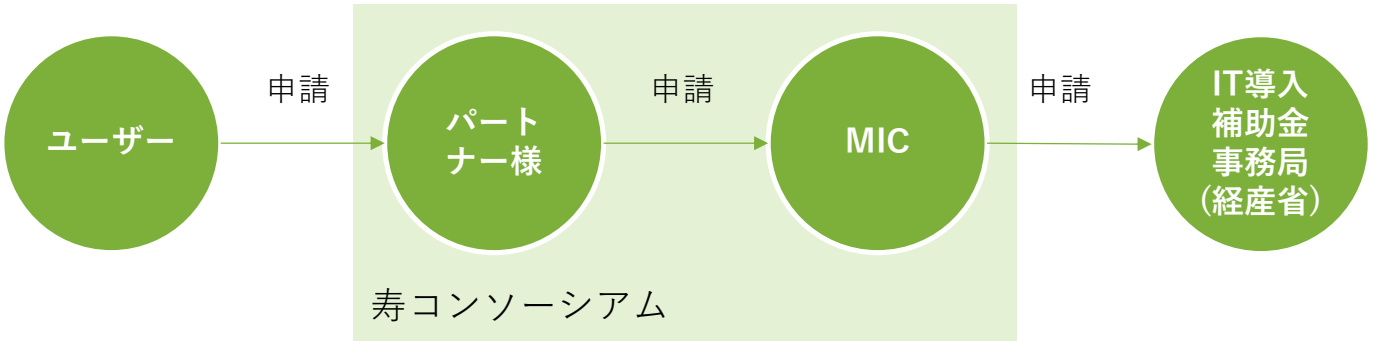
- 三次公募締め切り：2021/9/30(木)
- 対象者：常勤300人以下の医療法人・社会福祉法人
  常勤100人以下or資本金5000万円以下の株式会社等
- 補助額：30万円から450万円　(補助率：1/2～2/3)
- 補助対象：ソフト代/導入費/年度末までの保守料(利用料)
- 補助対象外：ハード
- 採択率が年々厳しくなっている。
- クラウド提案+非接触提案(コロナ対応)で加点
- **寿・ケアプラスだけでなく、他の製品も組み合わせて申請した方がよい。**
  (パートナー様の寿関連製品はもちろん、寿と連携できなくても事業所全体のDXを推し進めるようなzoomやチャットツール、グループウェア、セキュリティソフトも一緒に申請する。)

Copyright © Minaminihon Information Processing Center Co., Ltd.

3.　詳細　ＩＴ導入補助金　申請スキーム

- 会社で支援事業者として登録している/寿の導入実績がある

- 会社で支援事業者として登録していない/寿の導入実績がない



Copyright © Minaminihon Information Processing Center Co., Ltd.

3.　詳細　ＩＣＴ導入支援事業

- 公募締め切り/補助額/補助率：都道府県次第
- 対象者：介護事業所
- 補助対象：ソフト代/導入費/年度末までの保守料(利用料)/ネットワーク整備/タブレット等
- 「〇〇県　ICT導入支援事業」と検索すると、公募状況が分かる。

【申請スキーム】

※申請はユーザーから行わなければなりません。

Copyright © Minaminihon Information Processing Center Co., Ltd.

3.　詳細　ＩＣＴ導入支援事業

計上所管：厚生労働省

地域医療介護総合確保基金を活用したICTの導入支援

既定経費

○　介護現場のＩＣＴ化に向けては、令和元年度より、各都道府県に設置されている地域医療介護総合確保基金を活用した導入支援を実施しており、令和２年度には、補助上限額の拡充等を行ったところ。

○　こうした中、今般の新型コロナウイルス感染症の発生により、感染症予防のための取組等が求められるなど、職員の業務負荷が増えている現状を踏まえ、令和２年度第１次補正予算において、業務負担の軽減や業務効率化を図るため、更なる拡充を行っている。

<第１次補正予算の拡充内容>

① 補助上限額の更なる引き上げ（事業所規模に応じて100万円～260万円）

② 補助対象となる機器の拡充（wi-fi購入・設置費）

③ 補助対象となる介護ソフトの拡充（業務効率化に資する勤怠管理、シフト表作成等の介護ソフト購入も対象とする）

○　令和３年度報酬改定では、VISIT・CHASEを活用し、科学的に効果が裏付けられた介護を推進することとしているが、これに当たってはICT機器の導入が前提となることから、これまで拡充された事業内容を継続するとともに、**一定の要件を満たす事業所への補助率の下限を４分の３まで引き上げ、事業主負担の減額を図る**ことにより介護事業所等における更なるICT化の推進を図るものとする。

一定の要件
○VISIT・CHASEにデータを登録する体制が取れている場合
○標準仕様を活用してサービス提供票（サービス計画・サービス実績）を事業所間／施設内でデータ連携している場合

	令和元年度		令和２年度（当初予算）		令和２年度（1次補正予算）		令和２年度（３次補正予算）
補助上限額	３０万円	拡充	拡充 事業所規模に応じて補助上限額を設定 職員 1人～10人 50万円 職員11人～20人 80万円 職員21人～30人 100万円 職員31人～ 130万円	拡充	拡充 事業所規模に応じて補助上限額を設定 職員 1人～10人 100万円 職員11人～20人 160万円 職員21人～30人 200万円 職員31人～ 260万円	更なる拡充	事業所規模に応じて補助上限額を設定 職員 1人～10人 100万円 職員11人～20人 160万円 職員21人～30人 200万円 職員31人～ 260万円
補助率	１／２ 事業主負担：1/2		拡充 都道府県の裁量により設定 （事業者負担は入れる事を条件とする）		拡充 同左		拡充 **一定の要件を満たす事業所は、３／４を下限に都道府県の裁量により設定** それ以外の事業所は１/２を下限に都道府県の裁量により設定
補助対象	介護ソフト、スマートフォン、タブレット 等		同左		従来の機器・介護ソフトに加え、以下を新たに対象とする ・wi-fi購入・設置費（通信費は含まない） ・業務効率化に資する勤怠管理、シフト表作成等の介護ソフト（一気通貫等の要件は満たす必要あり）		従来の機器・介護ソフトに加え、以下を新たに対象とする ・wi-fi購入・設置費（通信費は含まない） ・業務効率化に資する勤怠管理、シフト表作成等の介護ソフト（一気通貫等の要件は満たす必要あり）

※令和2年度（当初予算）以降の拡充分は令和5年度までの実施

Copyright © Minaminihon Information Processing Center Co., Ltd.

3.　詳細　介護ロボット補助事業

- 公募締め切り/補助額/補助率：都道府県次第
- 対象者：介護事業所
- 補助対象：機器代/ネットワーク整備/介護システムへの連携費用
- 「〇〇県　介護ロボット導入支援事業費補助金」と検索すると、公募状況が分かる。

【申請スキーム】

※申請はユーザーから行わなければなりません。

Copyright © Minaminihon Information Processing Center Co., Ltd.

3.　詳細　介護ロボット補助事業

計上所管：厚生労働省　**地域医療介護総合確保基金を活用した介護ロボットの導入支援**　既定経費

○　介護ロボットの普及に向けては、**各都道府県に設置される地域医療介護総合確保基金を活用**し、介護施設等に対する介護ロボットの導入支援を実施しており、令和２年度当初予算で支援内容を拡大したところ。

○　こうした中、新型コロナウイルス感染症の発生によって職員体制の縮小や感染症対策への業務負荷が増えている現状を踏まえ、更なる職員の負担軽減や業務効率化を図る必要があることから、以下の更なる拡充を行ったところ。

①介護ロボットの導入補助額の引上げ（移乗支援及び入浴支援に限り、１機器あたり上限100万円）
②見守りセンサーの導入に伴う通信環境整備に係る補助額の引上げ（１事業所あたり上限750万円）
③１事業所に対する補助台数の制限（利用者定員の２割まで）の撤廃
④事業主負担を１／２負担から都道府県の裁量で設定できるように見直し（事業主負担は設定することを条件）

○　**令和２年度第３次補正予算においては、いわゆるパッケージの組み合わせ※への支援を拡充及び一定の要件を満たす事業所の補助率の下限を４分の３まで引き上げ、事業主負担の減額を図る。**

※見守りセンサー、インカム、介護記録ソフト等の組み合わせ

	令和元年度		令和２年度（当初予算）		令和２年度（１次補正予算）		令和２年度（３次補正予算）
介護ロボット導入補助額（１機器あたり）	上限３０万円	拡充	上限３０万円	拡充	○移乗支援（装着型・非装着型）○入浴支援：上限１００万円 上記以外：上限３０万円	更なる拡充	○移乗支援（装着型・非装着型）○入浴支援：上限１００万円 上記以外：上限３０万円
見守りセンサーの導入に伴う通信環境整備（Wi-Fi工事、インカム）（１事業所あたり）	－		拡充 上限１５０万円（令和５年度までの実施）		拡充 上限750万円		拡充 上限750万円（見守りセンサー等の情報を介護記録にシステム連動させる情報連携のネットワーク構築経費を対象に追加）
補助上限台数（１事業所あたり）	利用定員１割まで		拡充 利用定員２割まで（令和５年度までの実施）		拡充 必要台数（制限の撤廃）		必要台数（制限の撤廃）
補助率	対象経費の１／２		対象経費の１／２		拡充 都道府県の裁量により設定（負担率は設定することを条件）		拡充 一定の要件を満たす事業所は、３／４を下限に都道府県の裁量により設定 それ以外の事業所は１/２を下限に都道府県の裁量により設定

（一定の要件）
導入計画書において目標とする人員配置を明確にした上で、見守りセンサーやインカム、介護記録ソフト等の複数の機器を導入し、職員の負担軽減等を図りつつ、人員体制を効率化させる場合

対象となる介護ロボット

- 移乗支援、移動支援、排泄支援、見守り、入浴支援などで利用する介護ロボットが対象

○装着型パワーアシスト（移乗支援）　○非装着型離床アシスト（移乗支援）　○入浴アシストキャリー（入浴支援）　○見守りセンサー（見守り）

事業の流れ

実績（参考）

- 実施都道府県数：45都道府県（令和２年度）
- 都道府県が認めた介護施設等の導入計画件数

H27	H28	H29	H30	R1	R2
58	364	505	1,153	1,813	2,574

（注）令和2年度の数値はR3.１月時点の暫定値
※１施設で複数の導入計画を作成することがあり得る

※令和2年度（当初予算）以降の拡充分は令和5年度までの実施

Copyright © Minaminihon Information Processing Center Co., Ltd.

4.　R4年度　わかっていること

★：ホームページに公開されることが多い
コロナ/景気対策で、2・3次補正まであることも

介護事業所に関する補助金
- 厚労省HP
- 経産省(中小企業庁)HP

ほぼ最終決定
財務省HP

ほぼ最終決定
各都道府県HP

	R3年度							R4年度	
国	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
各省概算要求	★								
閣議決定				★					
国会提出					○				
予算成立							○		
都道府県									
予算編成		○							
議会提出						★			
予算成立							○		

補助金の募集開始

Copyright © Minaminihon Information Processing Center Co., Ltd.

ICTで躍動、笑顔の創造
Smile Creation MIC

MIC 株式会社 南日本情報処理センター

医療福祉本部本部

〒891-0115 鹿児島市東開町4-104
TEL:099(269)9720 FAX:099(269)9719
URL:http://www.kk-mic.jp

Copyright © Minaminihon Information Processing Center Co., Ltd.